

本を選ぶ

NO.464 2024年(令和6年)1月20日

●発行／ライブラリー・アド・サービス

<http://www.las2005.com>

本社 〒114-0002 東京都北区王子 4-23-4 TEL=03-6908-4643

●<ろん・ぼわん>クレソン

●司書の眼 第54回

—A Iそして「マイクラフト」—



●●●●●ろん・ぼわん●●●●●

クレソン

確か初夏の昼下がりがりだった。神楽坂の脇道で遅い昼食をとった小さなフレンチレストラン。前々から気になってはいた。既に先客はおらず老婦人が静かに迎え入れてくれる。赤い格子柄のクロスが敷かれたテーブルで、ポタージュスープから始まり季節のサラダを添えつつ半生にポワレされたホタテ貝、暖かいプチパン、冷菓のデザート、珈琲。地味と言うよりは穏やかなランチメニュー。

ふと思い出した以下は、10年以上前のカフェ店主の文章、長いが引用する。

“若い頃にいただいたフレンチのメニューで印象深いものがいくつかありますが、クレソンのポタージュもそのひとつ。今でも、ついうなってしまった自分を思い出します。クレソンはアブラナ科の仲間で、きれいな流れのある水辺に繁茂しています。(中略) 肉料理のつけあわせが一般的ですが、天ぷらも美味しい。ミネラル、ビタミン豊富で、独特の苦みがなんとも言えません。最近では、日本でも栽培品種が普通に出回るようになりました。そんな中、生産量日本一なのが山梨の山の奥深く、道志村。近年村を上げてクレソン栽培に力を入れています。寄り道のつもりで道志村を目指しましたが、なんのなんの山道をぐるぐる、うねうね走

り通して、ようやくたどり着きました。ライダーや、アウトドア愛好家のメッカのようで、人で溢れているのにびっくり。自慢のクレソンを道の駅で販売していますが、すぐに売り切れるそうです。スープにしたり、ソースにしたり、いろいろ工夫ができそうです。”

近年、クレソンなどアブラナ科の野菜が有する強い抗酸化作用が注目されている。キャベツ、小松菜、カリフラワー、ブロッコリー、チンゲン菜、白菜、水菜、カブ、菜ばな、からし菜、大根など。

それならと取り出したのが『[あなたのためにーいのちを支えるスープ](#)』辰巳芳子著／文化出版局／2002年。バウハウス系のヒルシュフェルトマツクの象徴的な絵を表紙に採用した大判の一冊。辰巳さんは「色は食材、並列は技法」と独自の思想でこの料理書を展開する。辰巳さん流のレシピだと、クレソンの葉と軸を丁寧に切り分けて、加熱手順も変えて調理することで、この素材の風味を損なわないとおっしゃる(118～119頁)。

小さなこぎれいな店のポタージュスープは空豆のスープだった。まさに絶品。会計を終えて老シェフに伝えると、にっこりほほえんで、ありがとうございます、実は一番の得意メニューでして、こんな言葉を最後に頂いて温かい気持ちで終えることができます。えっ、と聞き返すと、お客様限りでこの店を閉めます、と老シェフはおっしゃる。60年の料理人人生を妻と共に全うできました、と。こちら実を言えば後にも先にも、この空豆のスープを越えるものに出遭ってはいない。(埜村 太郎)

司書の眼 第54回

— AIそして「マイクラフト」 —

鷹野 祐子

10月からいくつかのイベントの企画があり、てんやわんやの年明けを迎えた。10月に某研究会でのワークショップと動画撮影、そのアーカイブ動画の配信販売、算数教室の2月の宿泊イベントの準備、請け負っている知り合いのホームページの改修など、畳み込むようにいろいろな課題がやってくる。この原稿も、私の勘違いでスケジュール帳の記載よりも早く用意しなくてはいけなかったのをリマインドいただき、慌てて書いている状態だ。初夏の「お話を語る会」の発表会までにお話しを覚えなければいけない、英語研究会のニュースレターを出している団体の編集担当さんが闘病することになり仕事を引継ぎ、書評の会の編集担当さんが春には引退されるのでそれも引継ぐのかと暗い気持ちになっている。

顔が見えない・手が触れない距離

長い人生では、仕事や家庭以外の社会との接点を持つことが幸福感を保つ秘訣である。全く違う複数のコミュニティとのつながりというのは、生活にいろいろな刺激やヒントを与えてくれる。特に行き詰まりを感じたときや、新しい何かが必要ないときに、あの人にきいてみよう、と思える関係を持っていることは、宝物なのではないか。そこであえて自分の時間には多様なコミュニティとの接点をもつようにしてきた。インターネットが一般にも広がって、人々のつながりはリアルな距離を、時間を超えた。SNSをしている人なら、会ったこともない友達がいるだろう。同じ時間を共有しなくても、時差があってもテキストや動画、音声でコミュニケーションができる。その人たちとは近所の顔見知りよりも深い話をすることができる関係かもしれないし、より専門的な興味をシェアできる人かもしれない。また、お互いに情報を与え合って共同作業を楽しんでいるのかもしれない。2019年に突然やってきた新型コロナウイルスの蔓延は、この「顔が見えない・手が触れない距離」

のバーチャルな交流を世界のほとんどの社会にすばやく包有させ、QOLの差はあるものの、人々は日常生活をどうにか継続した。明治時代のスペイン風邪など過去の感染症とおなじように、感染の広がりが縮小しはじめると手の触れる距離でのFace to face コミュニケーションの大切さが見直され、人流がはじまりお互いに再会を喜んで、再び出歩く機会も増えた。会社も完全在宅から、週数回の出社を義務化に戻したところも多い。実際に対面するだけで人は多くの情報を発信し受信しているのかもしれない。けれども、一度築かれたオンライン上の関係も継続され、さらに旧来のオフラインの関係も活発になってきたので自分の活動交流時間が2倍になり、常に携帯でメールやSNSをチェックし、交通機関をつかって対面会議に出かける日々に、毎日何かに追われているような“疲れ”を感じている。

Instagramを利用した集客

イベントの集客があったので、現在のSNSで最も効率のよいツールを調べたところ、Facebookはユーザー数が多く、幅広い年齢層に利用されているが、ビジネス利用が多いそうだ。また地域や興味に基づいた使い方がされている。Instagramは若年層やファッション、美容、ライフスタイルなどの分野で効果的な集客が期待でき、情報の検索にも使われている。X(旧Twitter)はリアルタイムの情報発信が可能で、トレンドや話題を検索している。集客に一番効率的なのは日本人のほとんどがアカウントをもつというLINEで公式LINEなどはこれからも増えていくだろう。今回のイベントは子育て世代がターゲットだったので、Instagramを利用した集客を展開した。まずストーリーと呼ばれる24時間限定の情報発信で毎日小出しに情報をだす。視聴者がストーリーを毎日見ることになって来たら、画像とテキストでの投稿やリールという動画で告知を展開す

る。さらに今回は、ターゲットを絞った広告掲載に課金をしてみた。一日 \$5 で 4 日間と 6 日間広告を出してみたところ、4000 アカウントにリーチし、合計 80 クリックを得ることができた。結果的には既知の利用者からの応募にとどまり、新規ユーザーの獲得はなかったのだが、認知度を上げ裾野を広げるという目的は達成できたようだ。

AI との対話コミュニケーション

歴史的に人々の交流はオーラルコミュニケーションからはじまって、文字をつかった書面コミュニケーション、遠隔地との対話ができる電話コミュニケーション、船舶通信からはじまった無線通信は 1968 年にポケットベル (ポケベル) が開発され、移動体通信として自動車電話、PHS (簡易型携帯電話)、現在の携帯電話と、リチウム電池の小型化によって発展した。そして同時に 1969 年の ARPANET、1990 年代の World wide web の発明により爆発的に広まったインターネットをつかったテキスト、写真、動画などの発信、SNS やチャットで交換する双方向のインターネットメッセージングが行われるようになった。さらにハード面での革新によってインターネット上を流れるデータ量が増えてくると、Zoom や Skype などのビデオ対話が行えるようになった。その後 Facebook、X (旧 Twitter)、Instagram などの SNS プラットフォームを通じたテキストコミュニケーションがひろがり、YouTube や TikTok のような動画配信、YouTuber からアバターをつかった Vtuber、オンラインゲームから発展した仮想現実 (VR) コミュニケーションも始まっている。細田守監督の映画『竜とそばかすの姫』(2021 年) のように、某通信制高校では普通的女子高生がアバターを作成し VR 空間にある学校に行き、部活動することができる。そして人工知能の深層学習によりコミュニケーションは急速に発展した。美しいデータセットから生成される画像は AI 業界やアート業界に強いインパクトを与え、さらにテキストや音声から画像や映像を生成することができるまで来ている。人

間だけが持つと思われていたクリエイティブな分野では AI との対話コミュニケーションが始まった。今後もさらに新しい形態の対話が生まれていくだろう。

高齢化と少子化

コロナ禍後のコミュニケーション疲れの原因は、こんな日々更新される新しい技術に追いついていくのが大変、というよりは各団体のメイン層が自分より上の世代で、旧来のコミュニケーションから抜け出せないことも原因のように思う。「サザエさん」の連載開始時 1 歳だったタラちゃんが後期高齢者になり、団塊の世代 (1947 ~ 1949 年生まれ) は人口ピラミッドにおいて大きな割合を占めている。日本の人口ピラミッドが逆三角形になっていることは中学生の社会科でも学習するのでよく知られているが、高齢化率世界トップ 3 は 2020 年のデータで日本、ドイツ、フランス。アジアでは韓国やシンガポールも高齢化率を上昇させている。

とはいえ、もっか日本がダントツのトップである。内閣府の調査によると今後 2060 年頃には中国が日本を追い抜いていくらしい。一人っ子政策の影響で高齢化のペースが少子化を上回るようになり、現在の高齢化は日本の 1990 年代と同じということだ。日本は人口そのものが減っていくので、現在の高齢化は維持しつつそれ以上は上昇できない。ちまたの研究会や趣味の会のような小さなコミュニティにおいても、人数が多いということはつまり多数決においてリーダーシップをとるということだ。下の世代がアイデアを出したとしても、多数派の意見により採用されないことが多い。例えば、マンションの管理組合や、趣味の団体でそれに出会えるかもしれない。インターネットを利用したオフラインコミュニケーションはコロナ禍には仕方なく利用したが、世の中の活動が戻ってきたらまた旧来の方法に戻ろう、と提案してくる。便利なものを使うことを拒絶し、旧来の非効率なものに執着し、といえど聞こえが悪いかもしれないが、正統派、伝統的など、自分たちが革新的だったことも忘れ、刷り込まれたスタンダードで進む

ことを強要する。

すでにコミュニケーションのバージョンは更新されてしまった。2024年1月4日にBIGLOBEの発表した「コロナ禍を経て、人とのつながりに関する意識調査」では、全国の20代から50代の男女1000人を対象に「コロナ禍で人とのつながりが減ったと思うか」と質問したところ、「減ったと思う」、「やや減ったと思う」を合わせ約6割が「減った」と回答した。次に、友だちがいないと答えた人の割合を調べると全体の43.6%が友だちがいないと回答した。「会社以外の人とのつながりがまったくない」と回答した人は約4割で、これを年代別で見ると30代～50代が3割台であるのに対して20代は48.2%で、若者たちは他の世代に比べて会社以外の人とのつながりが少ない人が多いことが明らかになった。ところが統計数理研究所が実施している「日本人の国民性」調査の最新データによると、「上役と仕事以外のつき合いはあった方がよい」と考える割合は20代では70%を占め、「家族的な雰囲気のある会社につとめたい」と考える者も20代の50%がそう思うと回答している。

東京都のアプリ

東京都は結婚を希望する18歳以上の独身都内在住・在勤・在学者に対して、AIを活用したマッチングサービス「TOKYOふたりSTORY AIマッチングシステム」の提供を開始した。価値観診断テストをもとに、AIが相性の良い相手を紹介するシステムで、会員登録には、写真付き本人確認書類や、独身証明書、年収の提出が必須で面談による本人確認も徹底される。(株)シアンが2023年に社会人100人に結婚相手との出会いの場に関する調査を実施したところ (<https://aiseki-ya.com/matching/>)、最も多かったのは「職場」と「知人の紹介」で各27%、「マッチングアプリ」「学生時代からの友人」が各12%となった。社会人の半分以上が出会いがないと感じている上に、37%が「趣味や価値観の合う相手と出会えるか」を重視しており、趣味嗜好が多様化・細分化する中で「趣

味や価値観の合う相手」と出会うことが集団の母数が少なく難しくなっている。そして、探すことに時間がとられることを嫌ってタイムパフォーマンスの良い行動をとろうとする。マッチングアプリでは自分の情報をそれぞれがデータとして登録し、共通の趣味や価値観に絞って相手を検索する。おまけに回答したデータからAIが傾向を読み取り、周辺域にまで範囲を広げたマッチングも可能である。過去の成婚者のビックデータから、タイプAとタイプBは趣味が違うが話が合いやすいなどという結果を導き出し、おすすめマッチングのアドバイスをしてくれるだろう。近所や親戚の“おせっかいおばさん”が“婚活セクハラ”と凶弾される時代に、結婚を望む本人へのAIによるおすすめは歓迎され、居住地・年齢・学歴・年収などを絞り込んで、実際に会う前に最初はテキストでの交流などからお互いの人となりを確認し、手取り早く結婚相手を探せるクローズドなマッチングアプリでの婚活はますます主流になるだろう。そして婚活も効率的に中弛みせず目的の結婚にまで至ることが最重視されているのだ。

そんな中で東京都のアプリは、東京都限定な登録者という一種のプレミア感も感じられ、公的機関作成という安全性からも成功するかもしれない。東京都の平均賃金は男女とも全国都道府県の中で最も高く、東京都の男性の平均年収は、全国平均の1.18倍で30代前半約27万4000円、30代後半約30万9000円である。女性の正社員ならいずれも30万円以上だそう。首都圏では家賃が大きな支出になるため、結婚して家賃をシェアすることは合理的だ。おまけに東京都の子育て関連補助金もあり、都内の自治体によってはさらに手厚い。人口減を思案している東京都の政策ではあるとは思うが、全国的に考えると、東京一極集中を促進してしまっているのではないかと心配にもなる。

世代間の問題

マッチングアプリで婚活する若者と、旧来のコミュニケーションにこだわる高齢者と、その間に

いるのが1960年代以降生まれの新人類世代、バブル世代、団塊ジュニア世代、就職氷河期世代、ミレニアル世代、ゆとり世代である。団塊ジュニア世代は親子関係のある団塊の世代を教育してくれているありがたい存在だが、間に挟まれている新人類世代、バブル世代は、上の世代の価値観もわかり、かつ最近の動向にも乗らなければならない苦しい立場になっている。いつまでもリーダーシップをとれないので素直に上の世代のいうことを聞いていたら、旧体制が超長期に継続され、につきもさっちもいかないどころか、改革にも多数決で反対された挙句、最後の後始末まで押し付けられる羽目になっている。とはいえ、もっとかわいそうな下の世代は、こういった第3のコミュニティに参加する余裕なかったのか、新しいメンバーは増えず、バブル期より前に始まったコミュニティは終わりに直面している。

Do the hokey pokey

「友達がやっているからダウンロードして」と子どもに頼まれて、古いパソコンにマインクラフトをインストールした。マインクラフトは、2009年に開発されパソコンや携帯ゲーム機で自分の世界を作り上げることができるゲームである。プレイヤーはブロックを使って自由に建物や地形を作っ

たり、モンスターと戦ったり冒険したりすることができる。このゲームでは創造力や問題解決能力が必要とされるので、教育機関で小学生がプログラミングを学ぶツールとしても利用されている。コマンドやmodといったプログラミング的な考え方を使い、コンピューターサイエンスの基礎を学ぶことができるのだそうだ。Z世代の次のα世代に必要なものは、デジタルリテラシーと創造性、問題解決能力、コミュニケーションスキルといわれる。さらに、テクノロジーの進化に対応するための柔軟性や学習意欲も重要になってくるだろう。AIによるマッチングは、婚活だけでなく、学業や職業選択にも影響していく。そんな中、積み木遊びやおままごとのように楽しいマインクラフトは、現代社会で学習障害とされる子どもたちにとって一つの光明かもしれない。また、パーキンソン症候群などコミュニケーションが障害される難病において、AIは患者の発話を補完し、理解しやすい形に変換、より明瞭な発声や音声認識やテキスト変換を通じて、患者のコミュニケーションをサポートできるようになるだろう。新しい技術は面倒なものではなく、いつの時代も日常生活をサポートし、コミュニケーションや生活の質を向上させるのだ。

(たかの ゆうこ：医学系研究所図書室)

DMがたろく

CATHOLICA

カソリカ

カトリック表象大全



スザンナ・イヴァニッチ 著
金沢百枝 日本語版監修

絵画、彫刻、建築、衣装、装飾、装身具などで彩られた、キリスト教・カトリック教会の視覚文化を一望する図鑑。

定価:4180円(税込)
TEL.03-5390-7531
FAX.03-5390-7538



東京書籍

■2024年1月号
No.358/1月10日発行
B5判 64ページ
定価1,205円(税込)

ESTRELA

[特集] データ活用とプライバシー保護技術

- GISを用いた福井県の住民生活向上に向けた取り組み
鈴木 茂允(福井県未来創造部未来戦略課企画主査)
- 札幌市における公園・街路樹維持管理のスマート化の試み
細江 まゆみ(札幌市西区土木部維持管理課公園緑化係)
- 政策効果測定におけるGIS活用の利点と妥当性検証
長谷川 普一(新潟市都市政策部GISセンター主幹)

公益財団法人 統計情報研究開発センター(Sinfonica)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-6 能楽書林ビル5階
TEL : 03-3234-7471 <https://www.sinfonica.or.jp/>

トマス・ネーゲル／永井 均 訳
**新装版 コウモリであるとは
 どのようなことか**

89年刊行のロングセラーの哲学書に新たな解説2篇を取録。 3520円



モシェ・パー／横澤一彦 訳
マインドワンダリング

さまよう心が育む創造性 不意に生じる
 考えや空想によるプラスの効果。 3630円



勁草書房 TEL 03-3814-6861 *価格税込
 FAX 03-3814-6854

〒112-0005 東京都文京区水道2-1-1 <https://www.keisoshobo.co.jp>

マネジメント神話

現代ビジネス哲学の真実に迫る ◎3960円
 マシュー・シュワート 著 稲岡大志 訳

大学生が**レイシズム**に向き合って
 考えてみた 差別の「いま」を読み解くための入門書

貴堂嘉之 監修 一橋大学社会学部貴堂ゼミ生&院ゼミ生有志 著
 ◎1760円

ダーリンはネトウヨ

韓国人留学生の私が日本人とつきあったら

クー・ジャン 著 訳 金みんじょん 訳 Moment Joon 解説

◎1430円

生きづらさの民俗学

日常の中の差別・排除を捉える

及川祥平、川松あかり、辻本衛生 編著

◎3080円



明石書店 | 〒101-0021 東京都千代田区外神田6-9-5
 TEL 03-5818-1171 FAX 03-5818-1174 (税込)

難民申請者を送還しちゃう？ 移民家族をバラバラにしてしまう？
 そんな日本の入管法は、「国際スタンダード」から大きく外れてる？

「排除」ではなく
 「共生」する社会を作るために、
 ぜひ読んでおきたい一冊。

安藤由香里・小坂田裕子
 北村泰三・中坂恵美子 [著]

中島京子 (小説家) **推薦!**

ISBN 978-4-535-52762-1
 ●予価2200円(税込)

**開かれた
 入管・難民法を
 めざして** 入管法「改正」の
 問題点

2月中旬刊

心理臨床と政治 こころの科学増刊

信田さよ子・東畑開人 [編]

●予価1980円(税込)
 ISBN 978-4-535-90470-5

政治という視点から心理臨床の世界を見つめ直す。

3月上旬刊

日本評論社 〒170-8474 東京都豊島区南大塚3-12-4
 ☎ 03-3987-8621 <https://www.nippyo.co.jp>

より多く稼ぎ、万人が働き、より
 良く生活するために！
 気候変動やパンデミックの時代の
 「働き方改革」を唱え、労働の在
 り方を問う。

広井良典 京都大学教授推薦

四六判 / 182頁
 定価2,200円(税込)

セルジュ・ラトウーシュ [著]

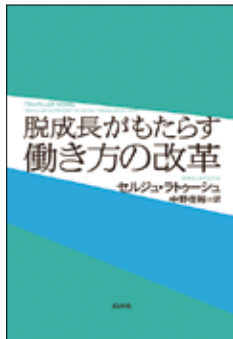
中野 佳裕 [訳]

**脱成長がもたらす
 働き方の改革**



白水社

101-0052 東京都千代田区神田小川町3-24
www.hakusuisha.co.jp/ tel.03-3291-7811



隆明 RYUHEI DAMONO
だもの ハルノ宵子

父の姿をいちばん間近で見てきた長女が綴る、戦後最大の
 思想家の素顔。妹・吉本ばななどの初の「姉妹対談」
 も収録。故人を讃えない、型破りな追悼録。 1870円

晶文社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-11
 Tel 03-3518-4940 <https://www.shobunsha.co.jp/>

権力を読み解く政治学

羅 芝賢・前田健太郎 著

被治者の視点から権力者の行動原理を読み
 解く政治学のテキスト。「思想」「経済」
 「軍事」「制度」から近代国家の形成を解説し、
 国民国家を前提としてつくられた民
 主主義の可能性と限界を論じます。

y-knot 四六判 2,640円

コミュニティの社会学

祐成保志・武田俊輔 編

人は「コミュニティ」に何を求めているの
 か。コミュニティの多義性の捉え方、概
 念と理念の歴史、生成と再生産の動態を
 ささまざまな視点から明らかにする。気鋭
 の社会学者が新たなアプローチで読み解く。

A5判 3,190円



有斐閣 東京都千代田区神田神保町2-17
<https://www.yuhikaku.co.jp/>

価格は
 税込

